

(お知らせメモ)

柏崎刈羽原子力発電所 6号機の炉内点検状況について

平成 19 年 11 月 25 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

当所 6 号機は、炉内点検のため 11 月 16 日から 11 月 25 日の予定で、原子炉内から使用済燃料プールへ燃料移動作業を行っておりますが、燃料を取り出した後に制御棒の引き抜き作業^{*1}を行っていたところ、本日午前 1 時 2 分、1 本の制御棒が引き抜けないことを確認^{*2}しました。

なお、当該制御棒に隣接する燃料はすべて取り出し済みであり、制御棒は倒れ防止用の支持金具によって安定して支持されていることから、安全上の影響はありません。

今後、当該制御棒の引き抜き作業は燃料取り出し終了後に行い、原因について調査してまいります。

以 上

* 1 全体工程(制御棒 205 本)のうち 180 本目の制御棒引き抜き作業を実施していた。なお、燃料の取り出し作業については 872 体中 824 体完了している。

* 2 当所 7 号機においても同様の事象が発生しているが、その後の調査の結果、原因については、一時的に制御棒駆動機構内の摩擦抵抗が増大したことにより発生した一過性のものと推定 ([平成 19 年 11 月 22 日お知らせ済み](#))。

また、当所 6 号機については、全体工程(制御棒 205 本)のうち 133 本目の制御棒引き抜き作業を実施していたところ、同様の事象が発生 ([平成 19 年 11 月 23 日お知らせ済み](#))。